

正 **副**

② 一級
二級
木造

当該部分を囲む

建築士事務所登録申請書

（第一面）

① 当該部分を囲む

記入不要

[記入注意]

- 1 該当するものを○で囲んでください。ただし、※印欄は、記入しないでください。
- 2 登録申請者氏名（法人にあつては、その代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- 3 □のある欄は、該当する□の中に「レ」印又は■を、付けてください。
- 4 現登録年月日及び登録番号の欄は、更新の登録を受けようとする場合に記入して下さい。
- 5 ここに記入しきれない場合には、別紙に書いて添えてください。
- 6 第三面は、登録申請者が法人の場合のみ、提出してください。

| ※手数料欄 | | | |
|--------|----------|---|---|
| 平成 | 年 | 月 | 日 |
| 手数料納入済 | | | |
| 一級 | ¥15,000- | | |
| 二級 | ¥10,000- | | |
| 木造 | ¥10,000- | | |

③ 一級 二級 建築士事務所の登録を申請します。この申請書及び添付書類の記載事項は
木造 当該部分を囲む

平成 27年 6月 25日 登録申請者氏名 株式会社新潟県設計 代表取締役 新潟 花子 印

新潟県指定事務所登録 提出日を記入

一般社団法人新潟県建築士事務所協会長 様 法人の場合は法人名称及び代表者役職名・氏名

| | | | | |
|----------|-------------------------------|---|--------------------------|--|
| ⑦ 建築士事務所 | ふりがな | がな | 株式会社 新潟県設計 長岡支店 一級建築士事務所 | |
| | 所在地 | 〒 940 - 8567 長岡市沖田173-2 | | |
| | 一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別 | 電話 (0258) 99-1111 FAX (0258) 99-1112 一級建築士事務所 | | |

| | | | | | |
|---------|------|------|--------------------------|--------|---|
| ⑧ 登録申請者 | あるとき | ふりがな | がな | 建築士の資格 | <input type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> なし |
| | あるとき | 住所 | 〒 - - 電話 () - FAX () - | | |
| | 法人で | ふりがな | がな | 事務所所在地 | 株式会社 新潟県設計 〒 950 - 8570 新潟市新光町4-1 電話 (025) 899-1111 FAX (025) 899-1112 |

| | | | | |
|------------------|----------------------|---|-----------------------------|---------------|
| ⑨ 建築士事務所を管理する建築士 | ふりがな | がな | 登録番号 | 999999 |
| | 一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 | 登録を受けた都道府県名（二級建築士、木造建築士の場合） | |
| | 管理建築士講習を修了した年月日 | 平成 20年 9月 18日 | 修了証番号 | 第002A-12009N号 |

| | | | |
|----------------|----------------------|-----------------|------|
| ⑩ 現登録年月日及び登録番号 | 平成 22年 8月 10日 | ※ 審査 | 記入不要 |
| | 新潟県知事登録 (イ) 第 1234 号 | | |
| ⑪ 新規更新 | ※登録年月日及び登録番号 | 平成 年 月 日 | 記入不要 |
| | | 新潟県知事登録 () 第 号 | |

※ 当該する方の□を、■または「レ」印

上記申請書記載事項を適当と認め 記入不要 第23条の3第1項の規定により一・二級・木造建築士事務所登録簿に登録する。

登録有効期間 平成 年 月 日まで

(第二面)

※建築士事務所に属する建築士

| ふりがな 氏名 | 一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別 | 登録番号 | 登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合） | 構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合は、その旨 | 構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士証の交付番号 |
|------------|----------------------|--------|------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| 柳 都 一郎 | 一級建築士 | 999999 | | 構造設計一級建築士 | 4578 |
| 長 岡 桃子 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | 7890 |
| 新 発 田 五郎 | 二級建築士 | 5555 | 新潟県 | | |
| 新 瀧 梅子 | 二級建築士 | 2222 | 新潟県 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 一級建築士 | | | | 2名 |
| | 二級建築士 | | | | 2名 |
| | 木造建築士 | | | | 名 |
| | 構造設計一級建築士 | | | | 1名 |
| | 設備設計一級建築士 | | | | 1名 |

管理建築士の表示は不要です。

※上記にすべての所属建築士事務所に属する建築士が記入できない場合は、別紙に記入して添えてください。

別紙 有 無

添付書類 (ロ)

略 歴 書

<登録申請者>

[記入注意]

- 1 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
1年以上空白の期間が生じる場合は「無職」、「開設準備中」等と記入してください。
- 3 勤務先の欄は、自家営業の場合には事務所名を記入し、(自営)としてください。

個人印 (認印)

| | | | | | |
|--------|---|-----------|-----------|-------------------------------|-----------|
| 氏 名 | 新潟 花子 | | 印 | 生年月日 | 昭和40年5月1日 |
| 建築士の資格 | 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> な し <input checked="" type="checkbox"/> | 登録番号 | | 登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合) | |
| 学 歴 | 年 月 日 | 学校名及び学科名 | | 卒業・修了・中退の別 | |
| | 昭和63年3月31日 | 〇〇大学経済学部 | | 卒業 | |
| 職 歴 | 期 間 年月 ~ 年月 | 勤 務 先 | 地 位 ・ 職 名 | | |
| | 平成20年4月~ 現在 | 株式会社新潟県設計 | 代表取締役 | | |
| | 平成10年4月~ 平成20年3月 | 同 上 | 営業部長 | | |
| | 平成元年4月~ 平成10年3月 | (有)北北東企画 | 経 理 | | |
| | 昭和63年4月~ 平成元年3月 | 無 職 | | | |
| 歴 | ※学校卒業(修了)後から現在まで、空きなく全ての職歴を記入して下さい。 ・ 建築関係以外の仕事に就いていた場合でも、記載する必要があります。 ・ 無職の場合も無職と記載して下さい。 (極端に短い期間(1年未満)であれば省略可。) | | | | |
| | | | | | |

略 歴 書 <管理建築士>

[記入注意]

- 1 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- 2 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
1年以上空白の期間が生じる場合は「無職」、「開設準備中」等と記入してください。
- 3 勤務先の欄は、自家営業の場合には自営と記入してください。

個人印 (認印)

| | | | | |
|--|---|---------------|-------------------------------|------------|
| 氏名 | 柳 都 一 郎 | 印 | 生年月日 | 昭和58年10月3日 |
| 建築士の資格 | 一級建築士 <input checked="" type="checkbox"/> 登録番号 999999 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> な し <input type="checkbox"/> | | 登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合) | |
| 学歴 | 年 月 日 | 学校名及び学科名 | 卒業・修了・中退の別 | |
| | 平成18年3月31日 | 〇〇大学工学部建築科 | 卒業 | |
| 職歴 | 期 間 年月 ~ 年月 | 勤 務 先 | 地 位 ・ 職 名 | |
| | 平成26年4月~ 現在 | 株式会社新潟県設計 | 建築課長 | |
| | 平成21年4月~ 平成26年3月 | 柳都建築士事務所 (自営) | 代 表 | |
| | 平成18年4月~ 平成21年3月 | 新潟建設株式会社 | 設計担当 | |
| <p style="color: red; margin: 0;">※登録申請者と管理建築士が同じ場合は「(ロ)の2」を省略できます。 その際は、(ロ)〈登録申請者〉の次に〈管理建築士〉と書き加えて下さい。</p> <p style="color: red; margin: 0;">※学校卒業(修了)後から現在まで、空さなく全ての職歴を記入して下さい。 ・ 建築関係以外の仕事に就いていた場合でも、記載する必要があります。 ・ 無職の場合も無職と記載して下さい。 (極端に短い期間 (1年未満) であれば省略可。)</p> | | | | |
| 歴 | | | | |

自家営業の場合は事務所名を記入し、(自営)として下さい。

添付書類 (ハ)

誓 約 書

登録申請者（営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。）及び登録申請者が法人である場合における当該法人の役員を含む。）が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

平成 27 年 6 月 25 日

法人の場合は法人印（第5号様式と同様）

株式会社新潟県設計

代表取締役 新沼 花子

印

登録申請者の氏名又は名称

(署名)

署名は必ず自署(サイン)

新潟県指定事務所登録機関

一般社団法人新潟県建築士事務所協会 様
記

- 1 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 成年被後見人又は被保佐人
- 3 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 4 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 5 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者
- 6 建築士法第26条第1項又は第2項の規定により建築士事務所について登録を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者（当該登録を取り消された者が法人である場合においては、その取消の原因となった事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその取消の日から起算して5年を経過しないもの）
- 7 建築士法第26条第2項の規定により建築士事務所の閉鎖の命令を受け、その閉鎖の期間が経過しない者（当該命令を受けた者が法人である場合においては、当該命令の原因となった事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその閉鎖の期間が経過しないもの）
- 8 暴力団員による不当に行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第6条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（9において「暴力団員等」という。）
- 9 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- 10 建築士事務所について建築士法第24条第1項及び第2項に規定する要件を欠く者
- 11 禁錮以上の刑に処せられた者（3に該当する者を除く。）
- 12 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられた者（4に該当する者を除く。）

- [記入注意]
- 1 登録申請者が法人である場合には、法人の代表者の氏名を併せて記載してください。また押印は省略できません。（法人の場合は法人登記登録印、個人の場合は認印）
 - 2 3から9まで、11又は12のいずれかに該当するときは、該当事項を抹消し、かつ、上欄にその事実をできるだけ詳細に記入してください。

登録処理終了後、建築士法施行細則第20条第1項及び同条第2項の規定により登録済副本を返付しますので、下欄に宛先を正確に記載して下さい。

| | |
|----------------------|---|
| 返付先 住所 | 郵便番号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> |
| 返付先 氏名もしくは 法人名 | |